

在宅医療に関心を持つ人の増加

# 大府市の10年後のビジョン

(平成37年<2025年>の姿)

## 「幸齢社会の実現」

～誰もが大府で暮らして、幸せを実感できるまち～



- 在宅医療があたりまえのまち
- エンディングは自分で決めることができるまち
- 子どもから大人まで、誰もがかかりつけ医を持つまち
- 認知症・介護を予防できるまち
- 住み慣れた地域で暮らしていけるまち

# 大府市の15か月後のビジョン

(平成27年3月の姿)

- 市民が在宅医療を身近に感じることができる  
在宅医療に関心を持つ人の増加  
終を含め在宅生活を、自分で選べるまち
- 関係機関が在宅医療を通して、顔みえる関係となる。  
在宅支援診療医師、歯科医師、薬剤師数の増加  
24時間体制の訪問看護事業所の増加  
24時間体制の訪問介護事業所の増加
- 15か月以降も継続していける体制ができている。